



【平安座青年会】

華麗な舞、三線の音色、そして勇ましい太鼓の音がうるまの空に響き渡った第7回うるま市エイサーまつり(主催:同実行委員会)が9月22日、23日の両日、与那城総合公園陸上競技場で開催されました。まつりには、市内の保育園児、子ども会、青年会など18団体が出演し、すばらしい演舞を披露しました。

会場には、2日間で約3万人の観客(主催者発表)が訪れ、子どもたちのかわいらしい演舞や青年たちが繰り広げる隊列の変化、バチさばきに魅了され、大きな歓声を送っていました。



【与那城青年会】



【野の花保育園】



【初出場のみどり町青年会】

伝統の技、勇壮かつ華麗な舞

第7回うるま市エイサーまつり



【謝名キミさんご家族】

うるま市内で本年度中に新たに100歳となる長寿者は、具志川地域18人、石川地域5人、勝連地域2人、与那城地域9人の計34人となっています。(9月1日現在)

9月17日、鳥袋市長が与那城平安座の謝名キミさん宅、与那城伊計の當山タケさん宅、喜仲の玉元ウシさん宅を訪問して長寿を祝いました。新100歳を迎えた長寿者には、市から本人の顔写真入りの記念額と祝金が贈られたほか、内閣総理大臣や県知事からも祝状や記念品などが贈られました。



【當山タケさんご家族】



【玉元ウシさんご家族】

新百歳の長寿を祝う

平成24年度新百歳慶祝訪問